

『CAP保護者向けワークショップ』

お誘い

教職員・親・地域住民等、子どもを支える立場にある大人が、子どもの人権、子どもへの暴力や虐待、支援のあり方について、正しい知識を持つことはとても大切です。子どもへの暴力をなくすには、子どもの周りの大人たちの共通理解と連携が大変重要です。

保護者向けワークショップでは、暴力から子どもを守るために何ができるのかを考えたり、子ども自身が身を守る力を引き出すために周りの大人が子どもたちを支える方法を学びます。

本園では、教師向け・保護者向け・子ども向けワークショップを導入しています。

この機会に多くの皆様にご参加頂き、子どもたちの健やかな成長のために学び合いましょう。

日 時	2018年9月20日(木) 9:45受付 10:00~11:30
会 場	幼稚園ホール
対 象	子育て真っ最中のお母さま・お父さま & 関心のある祖父母の皆様 ※園児・卒園児の保護者に限らず、子育て中の方ならどなたでも・・・
定 員	30名
託 児	有(無料:保護者から離れられるお子さんをホールの一角で職員がお預かりします)
参加費	無料
講 師	特定非営利活動法人 あいちCAPプラス
申込方法	参加申込書に必要事項をご記入の上、9月14日(金)までに園に提出、 あるいは、お電話(0565-80-0198:柳城豊田幼稚園)でお申し込みください。

CAPプログラム 3つの柱

- 1 **人権意識** 生きていくのに必要な「安心・自身・自由」の権利を知り、
「自分たちは、この権利を持った大切な存在である」と思う気持ち
- 2 **エンパワメント** 子どもがもともと持っている力を発揮し、
問題を主体的に解決できるような関係性を作っていくこと
- 3 **地域** 子どもの安全のために、学校、家庭、地域が協力して
子どもをサポートできるよう積極的な働きかけをする

子どもへの暴力防止プログラム「CAP」とは？

～ 暴力から自分を守る力を子どもに！ ～

いじめや誘拐、また、親からの虐待など、子どもへの暴力は後を絶ちません。

暴力は、子どもの心や身体を深く傷つけるものです。

もし、いじめられたら…、誘拐されそうになったら…、いやな触り方をされて怖い
思いをしたら…、

そのような暴力に直面した時、子どもはどんなことが出来るでしょうか？

また、私たち大人は、子どもから相談を受けた時、どう対応したらよいのでしょうか？

これまで大人は、「～してはいけません」と子どもの行動を規制し、大人が子どもを
保護することで危険を回避しようとしてきました。

それは時に、子どもの自立心を損ない、人に対する不信を教えることにもなります。

CAPプログラムでは、「安心」「自信」「自由」をキーワードに、もし危険な目に
遭った時には何が出来るのかを、具体的に伝えていきます。

子どもたちが本来持っている可能性や力を信じて、それを引き出し、自分を大切にす
る心《自尊心》を育むように働きかけます。

キリトリせん

2018 子育てセミナー① 参加申込書 申込締切 9月14日(金)

参加する方のお名前
☆園児の保護者の場合のみ下にご記入ください (組) お子さんのお名前 ()
ご連絡先 <small>(今回のセミナーに関してお知らせがある場合のみ使用させていただきます)</small>

該当するものを○で囲んで下さい

- 1) 園児保護者・いちご組保護者・ぐるんぱ保護者・その他 ()
- 2) 幼稚園駐車場利用の予定が ある ・ ない
- 3) お連れになる未就園児 (名)
→ 託児の希望が ある (お子さんの年齢 歳 ヶ月) ・ ない